

令和8年度  
佐倉市立印南小学校  
学校経営全体構想図

**校訓 印南魂**

「至誠」の精神で真心をもって、何事にも懸命に取り組もうとする心

**印南小学校の使命**  
創設138年を迎える印南小の伝統と校風を継承し、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をもつ調和のとれた児童の育成を目指し、共に生きる知恵と力を育てる教育活動を実践する。保護者・地域に信頼され、親しまれ、期待される学校にする。

- 教育基本法
- 千葉県の教育の振興に関する大綱
- 千葉県教育振興基本計画
- 千葉県学校教育の充実のためのホームページ
- 佐倉教育ビジョン

**令和8年度学校経営方針 - 「活力のある学校」**  
「行きたい」「学びたい」「働きたい」「通わせたい」学校をめざす

- 児童の実態と願い
- 学校・地域の実態
- 保護者の願い
- 地域の願い
- 教職員の願い

「行きたい」「学びたい」「働きたい」「通わせたい」学校をスローガンとして、学校教育目標を具現化するため、「よりよい生きる力」(確かな学力・豊かな心・健やかな体)を育む教育を推進します。そして子どもたちが「学校に行くことが楽しい」という思いになれる学校づくりをします。



**目指す学校像**

- (1) 子どもたちが夢を持ち、明日も行きたいと思える学校
- (2) 一人一人の職員が持てる力を発揮し、喜びを分かち合える学校
- (3) 保護者や地域と信頼し合える安心・安全な学校

**目指す教師像**

- (1) 児童・保護者とともに歩みを進める教師
- (2) 自己研鑽に努め、児童のよさを引き出せる教師
- (3) 心身ともに健康で、喜びをわかち合える教師
- (4) 「和して同ぜず」の精神をもつ教師

印南魂を照らす五つの星

- ☆一の星「学びの星」
- ☆二の星「愛の星」
- ☆三の星「輝きの星」
- ☆四の星「見守りの星」
- ☆五の星「夢の星」

学校教育目標 「豊かな心を持ち 自ら考え行動する たくましい児童の育成」		
<b>考える子 《知育》</b>	<b>思いやりのある子 《徳育》</b>	<b>たくましい子 《体育》</b>
自らの力で問題を解決しようとする子	人の気持ちを考え、やさしさを行動で表そうとする子	すすんで体を動かし、体力の保持・増進に努める子

学校教育目標具現化のための指導の重点・努力点		
<p>□ 『人と豊かにかかわる体験や心に響く指導』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <b>道徳教育を意識した学級経営</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道徳の授業の充実</li> <li>・学級活動の工夫</li> <li>・リーダーの育成</li> </ul> </li> <li>2 <b>コミュニケーション能力の向上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、帰りの会の工夫</li> <li>・対話を重視したわかる授業づくりと学習習慣(含：家庭学習)を重視した指導</li> <li>・縦割り班、委員会活動などの異年齢集団での活動の工夫</li> </ul> </li> <li>3 <b>読書をする環境づくり</b> ※「手には本を」を合言葉に           <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝読書の実施</li> <li>・図書館司書との連携</li> <li>・工夫した読み聞かせの実施</li> </ul> </li> <li>4 <b>明るく元気なあいさつの励行</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつを大切に思う気持ちの醸成</li> <li>・校内だけでなく、地域でもあいさつを</li> </ul> </li> <li>5 <b>地域人材を活用した学習</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な地域人材の活用</li> <li>・地域を知り佐倉学へ</li> </ul> </li> </ol>	<p>□ 『教育的ニーズに応じた適切な支援』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <b>児童の実態に応じた支援、教職員の共通理解</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な児童の実態の把握</li> <li>・個別指導計画、個別の教育支援計画の活用</li> <li>・支援員や学校支援アドバイザーとの情報共有</li> </ul> </li> <li>2 <b>組織的な支援</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校内委員会の活用 ・計画の見直しによる修正</li> <li>・教育センターとの連携</li> </ul> </li> <li>3 <b>合理的配慮の提供</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者、児童との合意形成</li> </ul> </li> </ol> <p>□ 『進んで心身を鍛えようとする子どもの育成』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <b>運動の楽しさや喜びを味わえる体育授業の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育の授業における活動時間の確保</li> <li>・業間休み、昼休みの有効活用 ・授業実践の継続</li> </ul> </li> <li>2 <b>生命尊重の心、態度の育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自他の命を大切にする・LGBTQの理解の浸透</li> <li>・道徳授業の効果的活用</li> </ul> </li> <li>3 <b>健康な生活習慣の確立</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早寝、早起き、朝ご飯の励行 ・家庭、医療機関との連携</li> <li>・適切な食育指導 ・自分自身による健康チェック</li> </ul> </li> </ol>	<p>□ 『安全・安心な学校づくり』</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 <b>環境の整備</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険個所有無の点検 ・備品の設置個所の点検及び整理</li> <li>・危険性を予測し、安全な環境にする</li> </ul> </li> <li>2 <b>生徒指導・教育相談の充実</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒指導の機能(共感的理解、自己存在感、自己決定の場)を中心としたわかりやすい授業の展開</li> <li>・児童理解、家庭との連携による、よりよい人間関係の構築</li> <li>・報告、連絡、相談の徹底及び情報の共有</li> <li>・委員会活動等による児童の心の成長を育む</li> <li>・教育相談を生かした積極的な生徒指導の実施</li> </ul> </li> <li>3 <b>防災意識の定着</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「いかにおすし」の標語を活用した自己防衛能力、危機回避能力の養成</li> <li>・多様な場面を想定した避難訓練の実施</li> </ul> </li> <li>4 <b>保護者・地域との連携</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観、保護者会などによる情報交換</li> <li>・地域情報の共有</li> <li>・各便りの配付及びホームページの更新</li> <li>・地域人材の活用</li> </ul> </li> </ol>